



東陽の旋風^{かぜ} ～自立貢献～

令和5年3月24日（金）No.44発行
文責：松本 卓也

私の成長した姿を見てください ～令和4年度修了式～

本日、令和4年度の各学年の全課程を修了します。子どもたちは、この1年間本当によく学び、自己を鍛え、目標に向け努力し続けました。そして、大きく成長しました。本年度、学校教育目標スローガン「自立貢献」を掲げ、3つの力、「夢や希望、志を立て、それに向かって努力を惜しまない力」、「自他を大切にし、仲間とつながり励まし合える力」、「進んで社会に貢献する力」の育成を目指してきました。学校評価アンケートでは、以下の項目で肯定的に回答した生徒の割合が増えました。子どもたちの頑張りが成長が表れているのだと思います。



評価項目	上期	下期
あなたは、家庭学習を自分で計画を立て、決まった時刻（もしくは一定の時間）に取り組んでいますか。	2.67	2.84
あなたは、悩んだり困っている人に進んで声をかけることができますか。	2.92	3.05
あなたは、清掃活動やボランティア活動に積極的に参加していますか。	2.60	2.78

修了式では、「修了式は、『今日で終わりです』という意味ではなく、この1年間、私たちは頑張りを努力してきました。そして、いろいろなことができるようになりました。私の成長した姿を見てください。そういう締めくくりをする大切な節目の式です。1年前と比べて、どこが成長したと思いますか？（中略）4月には新しい学年になります。次は、1年後の自分に向けてのスタートです。なりたい自分をイメージし、一歩ずつ踏み出していきましょう。卒業生からバトンを受け取った新3年生を中心に、みんなで力を合わせ、さらに素晴らしい東陽中を創っていきましょう。」と話をしました。4月10日（月）、希望に満ちた子どもたちに合えることを楽しみにしています。

とても勉強になりました・・・

16日（木）、2年生音楽科の授業で示範授業を行いました。本時のめあては「ブルタバ（モルダウ）の情景と音楽の関わりに迫ろう」です。「音楽のよさを伝えたい!」、O教諭の全身から溢れる思いに、子どもたちも自然と引き込まれ、タブレットPCで曲を鑑賞し感じたことをペアで出し合い、互いの考えを深めていきました。初任2年目のM先生からは、「生徒一人一人の振り返りから導入に入るなど、学習者の視点に立った授業づくりがとても勉強になりました。」との感想をいただきました。



噴火する仕組みがよくわかりました!!

16日（木）、熊本高等専門学校八代キャンパスから3名の先生をお招きして、1年理科で「連携授業」を実施しました。実験テーマは、「スライムを使って火山の作り方を調べる実験」です。列状に並んだ日本列島の火山の分布を知り、噴火と多様な山の形がどのようにしてできるのかを実験を通して体験的に理解させることをねらいとしています。スライムを作ることも自体が初めての生徒もおり、「楽しかったです!」、「こうやって噴火するんだ〜!」等の感想が聞かれました。



【編集後記】保護者の皆様、地域の皆様へ

▼これまでの1年間、本校の教育活動に対し、ご理解、ご協力をいただき、ありがとうございます。感染症拡大防止の観点から、保護者の皆様にもお願いすることも多く、ご協力に本当に助けられました。「子どもの命を最優先に」という学校の方針に、いつもご理解いただいたことに、心より感謝申し上げます。▼また、地域の皆様には、ゲストティーチャーや日々の見守り等、東陽中の子どもたちの健やかな育ちを支えてくださいました。大変、ありがとうございます。▼令和5年度も、“自立し、貢献する生徒の育成”に向け、全職員で導き、サポートしてまいります。保護者の皆様、地域の皆様、どうぞよろしくお願いいたします。



※ご意見や感想をお待ちしています。「見ました」の一言でも構いません。

保護者名（ ）